

日本ビジネス実務学会第36回全国大会のご案内

(第2号通信)

大会プログラムと参加申し込みについて

拝啓 桜花美しい季節を迎え、会員の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、来る6月10日(土)・11日(日)に神戸市において開催します全国大会には、多くの会員の皆様から発表のお申し込みをいただき、誠にありがとうございました。

お陰様にて、口頭発表24件・ポスター発表12件、合計36件の研究成果が発表される場を設けることができました。また、「ビジネス実務における専門教育を考える」という統一テーマを受け、大会第2日目のシンポジウムでは、参加者全員が相互に意見交換を行う機会も設けました。これらを通し、活発な雰囲気の中での交流が実現できるのではないかと期待しております。

つきましては、ここに大会プログラムをご案内いたします。また、総会案内・回答はがきも同封いたしますので、こちらについてもご回答のほどお願いいたします。

皆様にとって有意義な2日間となるよう実行委員一同専心努力いたしますので、万障お繰り合わせの上、ご出席を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

敬 具

2017年4月7日

日本ビジネス実務学会
第36回全国大会
大会実行委員会
委員一同

○本号(第2号)通信内容:

- ①全国大会の概要
- ②大会プログラム

○同封物:

- ①参加申込書
- ②宿泊のご案内
- ③総会案内
- ④総会回答はがき(委任状)

日本ビジネス実務学会 第36回全国大会の概要

大会統一テーマ：「ビジネス実務における専門教育を考える」

中央教育審議会は、実践的な職業教育を行う新しい高等教育機関として「専門職大学・短期大学」（仮称）を制度化するよう文部科学大臣に答申し、2019年度の開設を目指しています。新しい大学種が誕生すれば、既存の大学・短期大学における専門教育の意義が一層強く問われることが予想されます。とりわけ「ビジネス実務」の領域では、ビジネスの現場で生きる専門的かつ実践的な知識・能力の修得を目指していますが、これらを専門職大学・短期大学に任せることなく、今一度見直す時機がきているといえます。

目を転じて、ビジネスの現場では、ICTやAIがますます進化していますが、だからこそ人間にできることは何か、その能力を有する人材を育成するためにはどうすべきかが、企業でも課題となっています。産業構造の変化や新たなニーズへの対応は、現在の「高等教育改革の動向」（文部科学省）にも位置づけられています。そして、特色ある研究を基軸として全学的な独自性を大きく打ち出す取組をする私立大学に対しては、設備費等や経常費を一体的に支援する（2017年度）ということも発表されています。

本学会においては、近年、キャリア教育、ジェネリックスキルの育成、アクティブ・ラーニングなどをキーワードとして、大学・短期大学における教育カリキュラムやプログラムの開発、およびその効果検証に関する研究が増えて参りました。その研究蓄積は本学会の貴重な財産である一方で、同様のテーマを扱う他学会との差別化が難しくなっているという現実もあります。また、めざましく変化していくビジネス実務の現場を捉える研究に比べて、そこで必要とされる専門的な知識・技能に関する知見の蓄積が必ずしも十分ではないという指摘もなされています。

本学会は、1981年に「日本秘書学会」として設立されて以来、ビジネス実務に関する専門教育について考え続けてきました。2017年は学会発足から36年、今までの歩みを振り返りつつ今後の発展のための新たな展望を考える、人生に例えるとミドルの転機を迎えるころといえます。学会員の構成も、徐々に世代交代が進んできております。このように学会内外の状況が変化するいまこそ、会員の皆様とその転機をポジティブに捉え、本学会のアイデンティティを共に考え、再確認する機会として、今回の全国大会を位置づけたいと考えております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

大会実行委員長
中川伸子

1. 大会プログラム

【1日目】6月10日（土）

時刻	プログラム					会場
9:20～10:00	受付					C棟 101 教室前
10:00～10:10	開会宣言・大会実行委員長挨拶・日程説明等					C棟 101 教室
10:10～10:50	日本ビジネス実務学会総会（前半）					同上
10:50～11:00	休憩					
11:00～12:10	講演「クリエイティブ経営」 講師：株式会社ファミリア 代表取締役社長 岡崎忠彦 様					同上
12:10～13:20	昼食休憩 ポスター掲示開始、出版社展示開始					B棟 1階 101 教室
13:20～14:10	日本ビジネス実務学会総会（後半）					C棟 1階 101 教室
研究発表						
	A会場（B204 教室）	B会場（B203 教室）	C会場（B202 教室）	D会場（B302 教室）	E会場（B301 教室）	B101 教室
14:20～14:50	診療報酬算定フローチャートを用いた医療事務の学習の促進 1) 藤井 厚紀 （福岡工業大学 短期大学部）※	短期大学と老舗企業が連携した「ものづくり」体験のPBL 6) 澤田 裕美 （大妻女子大学 短期大学部）	ビジネス現場の質的変化と新卒採用への影響 11) 天野 緑郎 （M&C フューチャー コンサルティング）※	大学 1,2 年生インターンシップが大学生の学ぶ意欲と職業意識に及ぼす影響 16) 岩井 貴美 （近畿大学大学院 商学研究科）	ビジネス実務のための法学・経営学・会計学～ビジネス実務教育を支える専門教育のための教材開発を通じて 21) 岡野 大輔 （金城大学）※	ポスター掲示
15:00～15:30	文系からの視点による技術経営ビジネス実務教育に関する研究～未利用特許を使った新製品開発 PBL 事例から 2) 大田 住吉 （摂南大学）	産学医農連携によるまびファームを通じてのキャリア教育 7) 佐々木 公之 （中国学園大学）	職業教育における日本の資格枠組みに関する考察～「職業能力評価基準」の事務系職種に焦点をあてて 12) 江藤 智佐子 （久留米大学）	女子大学における人材育成の取り組み～「未来人材育成モデル」構築の試み 17) 安齋 徹 （群馬県立女子大学）	歴史に貢献したインターンシップ 明治の若者たちの取組み（文献研究） 22) 古閑 博美 （嘉悦大学）	
15:40～16:10	学生の学習意欲向上を目的とした自由選択型習熟度別クラスの導入～簿記・会計科目群における実践 3) 石橋 慶一 （福岡工業大学 短期大学部）※	プロジェクト型教育の特性に関する一考察～プロジェクトの継続性要素を中心に 8) 奥村 実樹 （金沢星稜大学）	人的資源管理における企業側と従業員側の視点 13) 信川 景子 （金沢星稜大学 女子短期大学部）	ビジネスマナー教育における相互評価と自グループ評価の効果～社会人基礎力の視点から 18) 藤原 由美 （産業能率大学）※	「接遇の心」の教授法に関する考察～道徳教育に焦点をあてて 23) 佐藤 麻衣 （川崎医療福祉大学）	
16:20～16:50	新たな介護技術教育の在り方を考えるー福祉用具の利用実態とデジタル工作技術へのニーズ調査から 4) 中川 雅人 （中部学院大学）	課題解決型授業の成果とその要因～受入先のメリットに注目して 9) 見館 好隆 （北九州市立大学）	大学等における就職筆記試験対策指導の問題点整理と事例紹介 14) 樋口 勝一 （追手門学院大学）※	高校商業科の検定科目でAL技法を用いた場合の一考察 19) 名和 晋也 （岡山県立津山 商業高等学校）	PBL 型授業運営に関する報告～摂南大学の事例から 24) 水野 武 （摂南大学）※	
17:00～17:30	観光サイトを用いたインバウンダー向け観光資源分析能力の養成 5) 高原 尚志 （新潟県立大学）	組織的な地域連携 PBL の設計と運営（事例研究） 10) 山口 憲二 （いわき明星大学）※	非正規雇用者の多様化した雇用形態にふさわしい雇用システムについての研究 15) 上岡 史郎 （目白大学短期大学部）	アクティブラーニングを導入したビジネスマナー講義の設計～学生の能動的学習意欲促進を目指して 20) 井上 奈美子 （福岡県立大学）	演技指導がプレゼンテーションの評価に及ぼす影響 25) 酒井 健 （大手前大学）※	
17:30～17:40	事務連絡（各会場）					
17:40～18:20	ポスター・セッション（B棟 101 教室）					
18:30～20:30	懇親会（神戸大学瀧川記念学術交流会館 1階食堂）					

（研究発表の共同発表者）※1) 石橋慶一（福岡工業大学短期大学部） ※3) 藤井厚紀（福岡工業大学短期大学部）
 ※7) 大田住吉（摂南大学） ※10) 金世煥（いわき明星大学） ※11) 大橋健治（筑紫女学園大学）
 ※14) 福井就（大手前学園）、仁平直（神戸国際大学附属高等学校） ※18) 前野隆司（慶応義塾大学）
 ※21) 奥村実樹（金沢星稜大学）、加納輝尚（富山短期大学）、中原亜紀美（金城大学短期大学部） ※24) 石井三恵（摂南大学）
 ※25) 瀬口昌生（大手前大学）

【2日目】6月11日(日)

時刻	プログラム	会場
9:00～9:10	受付	C棟 101 教室前
9:10～9:30	JAUCB 研究助成報告	C棟 101 教室
9:30～9:40	休憩	
9:40～	シンポジウム「ビジネス実務における専門教育を考える」 コーディネーター：京都女子大学教授 西尾久美子先生	C棟 101 教室
9:45～10:00	【報告①】「ビジネス実務教育における資格教育課程の質保証の試み ～全国大学実務教育協会資格を通して」 一般財団法人全国実務教育協会理事（学校法人宮崎学園理事長） 山下恵子先生	
10:00～10:15	【報告②】「ビジネス実務教育における専門教育の実践例 ～富山短期大学 経営情報学科の取り組み事例」 富山女子短期大学准教授 加納輝尚先生	
10:15～10:30	【報告③】「大学における専門教育 ～京都女子大学現代社会学部の事例から」 京都女子大学准教授 掛谷純子先生	
10:30～10:40	休憩	
10:40～11:35	ディスカッション（バズ・セッション）	
11:35～11:50	代表者による報告とまとめ	
11:50～12:00	学会奨励賞発表・表彰式・閉会の辞	C棟 101 教室

2. ポスター発表一覧

「ポスター発表」につきましては、12 件のお申し込みをいただきました。発表テーマ及び発表者の一覧は下記のとおりです。要旨については、当日配付の「大会プログラム・要旨集」に掲載します。

※申し込み受付順

①女性のキャリア形成と企業の取り組み 杉本 あゆみ（滋賀文教短期大学）
②ビジネス実務と簿記・会計教育 河合 晋（岡崎女子短期大学）
③北陸地域の国際医療ツーリズムとアレンジ事業人材育成プログラム研究 －ヘルス&ウェルネス・ツーリズムのコミュニティ・ビジネスへの連携と人材育成の考察－ 米田 迪、北潟 克輔（金城大学）
④地方公務員を目指す学生の内的キャリア形成支援について 梶山 亮子（愛知東邦大学）、手嶋 慎介（愛知東邦大学）
⑤学生プレゼンテーションの評価者による結果の差異 －マナー・態度振る舞いに焦点を当てて－ 山本 恭子（名古屋学芸大学）、上野 真由美（名古屋女子大学短期大学部）
⑥教室内PBL学習による短大生のコミュニケーション能力の伸長と課題 和田佳子（札幌大谷大学）、椿 明美（札幌国際大学短期大学部）
⑦サービスデザイン思考を活用したソーシャルビジネス教育について 町田 由徳（岡崎女子短期大学）
⑧キャリア形成過程における金融リテラシーの獲得 森谷 一経（北海道文教大学）
⑨医療事務教育におけるルーブリック評価の取組み 米本 倉基（藤田保健衛生大学）
⑩チーム基盤型教育実践がコンピテンシーに与える影響に関する研究 所 吉彦（尚絅大学）
⑪ボーカロイドによる授業一言語障害者の試み 寺島 雅隆（愛知東邦大学）
⑫「カウンセリング」ビジネスに求められるサービスの要因 －Pay What You Want 方式による顧客の価格決定を通じた考察－ 深谷 博子（中京学院大学中京短期大学部）

3. 参加申し込み

(1) 参加費

※名誉会員の参加費は不要です。

大会参加費	正会員	7,000 円 ※当日 8,000 円
	ビジター	4,000 円 ※正会員の紹介が必要です。
	学生会員	2,000 円
	非会員	8,000 円
懇親会参加費		5,000 円
昼食代		1,000 円

(2) 申し込み方法

本大会の参加申し込みについては、株式会社 JTB 西日本教育旅行神戸支店に委託しております。宿泊の有無にかかわらず、次の要領でお申し込み及びお振り込みをお願いします。申し込みに関するお問い合わせ先は、以下の通りです。

株式会社 JTB 西日本教育旅行神戸支店
「日本ビジネス実務学会第 36 回全国大会」係
担当： 川端 和久氏
TEL 078-391-6955 FAX 078-391-1143
(営業時間:月～金 9:30～17:30 休業日:土・日・祝日)

①お申し込み: <申込期間 2016 年 4 月 10 日(月)～ 5 月 8 日(月)>

※現在確保しているホテルの部屋数調整のため、申込期間が短く申し訳ございませんが、ご協力のほどお願いいたします。

- ・ 同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、株式会社 JTB 西日本教育旅行神戸支店宛にファックス送信してください。

②お振り込み: <振込期限 2016 年 5 月 31 日(水)>

- ・ お申し込みいただいた方には、株式会社 JTB 西日本教育旅行神戸支店から「確認書兼請求書」の書面を FAX または郵送でお送りします。
- ・ 上記書面でご予約内容をご確認の上、下記口座へ指定日時までにお振り込みください。

<振込口座>

銀行名: 三菱東京UFJ銀行千代田支店
口座名: カ)ジェイティービーニシニホン
口座番号:(普通) 5422411

- ・ 変更・取り消しにつきましては、行き違いを避けるため、必ずファックスでお願いします。お電話での受付はいたしかねますので、ご了承ください。
- ・ 宿泊をお申し込みの方は別紙「宿泊等のご案内」をご覧の上、「大会・懇親会・弁当・宿泊申込書」に宿泊希望先をご記入ください。「宿泊等のご案内」に記載のホテルの部屋は、確保しております。

(3) その他

- ①参加費等の領収書は、大会当日、受付でお渡しします。
- ②お申し込み後の参加費等について大会 1 週間前以降は返金いたしかねますこと、ご了承ください。
なお、宿泊料の返金については、同封の申込用紙に記載してあります。
- ③要旨集(1部 2,000円)のみご購入の場合は、大会事務局までご連絡ください。大会終了後にお送りします。

4. 連絡先

お問い合わせ・ご連絡は、原則として E メールにてお願いいたします。

➤ 実行委員長

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 4-7-2
神戸女子短期大学 中川 伸子
Eメール: nakagawa@kwjc.kobe-wu.ac.jp

➤ 事務局長

〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町 6-42
大手前大学 坂本 理郎
Eメール: riro-s@otemae.ac.jp

5. 会場までの交通手段

※第 2 号通信でもご案内いたします。



(神戸大学農学研究科・農学部ホームページより)

所在地

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 神戸大学六甲台第 2 キャンパス・農学部

交通のご案内

※会場には駐車場はありません

<神戸空港から>

・ポートライナーで三宮駅(約 20 分)、JR で三ノ宮駅から六甲道駅まで(約 5 分)、下記 A へ
または

・ポートライナーで三宮駅(約 20 分)、阪急電鉄で神戸三宮駅から六甲駅まで(約 7 分)、下記 B へ

<新幹線新神戸駅から>

・神戸市営地下鉄で三宮駅(約 3 分)、JR で三ノ宮駅から六甲道駅まで(約 5 分)、下記 A へ
または

・神戸市営地下鉄で三宮駅(約 3 分)、阪急電鉄で神戸三宮駅から六甲駅まで(約 7 分)、下記 B へ

<新幹線新大阪駅から>

・JR で六甲道駅まで(約 30 分)、下記 A へ

<A. JR 六甲道駅から会場まで>

・神戸市バス 36 系統「鶴甲団地」行に乗車し、「神大文理農学部前」下車すぐ(約 10 分)

<B. 阪急六甲駅から会場まで>

・神戸市バス 36 系統「鶴甲団地」行に乗車し、「神大文理農学部前」下車すぐ(約 7 分)

または

・北へ徒歩 15 分

<C. 阪神御影駅から会場まで>

・神戸市バス 36 系統「鶴甲団地」行に乗車し、「神大文理農学部前」下車すぐ(約 25 分)

日本ビジネス実務学会

第 36 回全国大会



- ◆ 会期：2017 年 6 月 10 日（土）・11 日（日）
- ◆ 会場：神戸大学六甲台第 2 キャンパス・農学部

大会実行委員長 中川 伸子（神戸女子短期大学）

（Eメール：nakagawa@kwjc.kobe-wu.ac.jp）

大会事務局長 坂本 理郎（大手前大学）

（Eメール：riro-s@otemae.ac.jp）